（第和33年10月15日 昭三種郵便物認可）　昭　　年11月5日（第　号）

五所川原市広報

臨時号一部2円

今日なすべきことを明日にのばすな
明日には明日の使命がある
なろうと思うより
なれると思つて精を出せ

五所川原市広報

発行所　青森県五所川原市役所
電話（代）2・111
発行兼編集人　経済民生部市民課
印刷所　陸奥印刷株式会社

市の人口と世帯数9月末現在
（但し外国人を除く）
総人口 49・247　男 24・169
世帯数 8・699　女 25・078

本市のたてよこ

……（近頃の話題を拾つて）……

本市の実情について

五所川原市長　外崎千代吉

広報紙を通じて、市民のみなさまに申し上げます。過去四年間、私は夢中で進んできました。そのため誤解を招いたり、ご不満を与えたりしたようでありますから、この点をハッキリ解明し、あわせて市の実情を報告いたします。

先ず赤字のことです。二十九年の合併当時三千六百万円の繰上充用（赤字）と繰延金五千五百万円からありました。

これをお引受けして、新市の建設に進んだのでありますが、この建設事業が六億四千万円であります。

さて、昭和三十三年度の予算で八千五百万円の繰上充用が計上されました。合併したときからみると、五千万円の増ですが、同時に事業の増は六億四千万円であります。

普通の会社あたりですとウンと黒字がでまして資産内容を誇り得るのでありますが、地方公共団体でありますので現金の支出だけで見られるわけであります。

しかし、六億四千万円の事業をやつても、五千万円の赤字をだしたことは申訳がありません。いま財政担当課に命じてこの解消具体案を作成しております。

平和博敷地の処分、市有財産処分等によりまして責任をもつて、この赤字は解消します。自信があるのです。そのために税金などは上げません。

この赤字がでたのは、やつた工事に不当なことがあつたのではないかという人もあるように聞くが、これは全くもつてウソです。

具体的に申しますと学校の建築でも住宅にしても、工事の坪当り単価は政府から指定されているので、入札が終つた後においても、厳重な査定をうけます。

どの工事におきましても単価は監督官庁から指示をうけ、終つたあとは何回も検査と監査をうけております。なんで不当などありましょうか。責任をもつて断言いたします。

次いで農業と商工業のことであります。人口の比率から申しますと三万人は農業人口となつていますので全人口の六割に当つています。市内の水田は四千五百町歩、リンゴが約八百町歩で新農村の建設事業は今迄約三千万円ですが、これを全市くまなく行き亘るようにいわれております。なんとしてもこれを推進して、一大工場を誘致し、二、三男対策等もこの面から解決していくべきでしょう。

何れにしても、五所川原市が発展することは、私の一大念願であります。健全財政を確立して重点事業をやりながら、絶対に税金をあげないで、着実に進むこと。

市民のみなさま、手をつなぎ合つて、くらしやすいよい市をつくりあげましょう。

最近市政の実態について色々な話が飛んでいるので広報担当者としても、現在の状況について、この際市民のみなさまに正しいことをお知らせする必要があると考えまして、総務部の要路者に伺つてみましたのでその問答集をこゝにお知らせいたします。

問　五所川原市の建設に進んだのであるが、この建設事業が六億四千万円であるというが、この金はどこから出たのか。

答　そんなことはありません。三十三年度当初予算で八千五百万円が出ていますが、これがほんとうであります。三億とか四億とかいうのは、何を根きょにしているのかわかりませんが、短期債（一時借入金）や長期債なども勘定に入れているのではないでしょうか。

問　それでは短期債や長期債が赤字ではないという説明をして下さい。

答　短期債というのは予算議会でその限度を議決をうけるわけです。五所川原市の場合は一億五千万円です。勿論年度内に借りたり返したりするわけでありますが、その残れだというのであつて、これは才入でもありません。赤字でもありません。

長期債というのは、十五年、二十年の年賦で政府から長期に借入したもので、これは才入として見込まれるものであります。短期債も長期債も借金だから赤字でないかという方もあるかも知れませんか、そんなことは絶対にありません。

赤字の計算はその年度の残の才出から才入を引いて残りがそうなるので、長期債は才入に入つていますし、短期債は入つていないわけで、何れも赤字に加算されることは絶対にないわけであります。これで大体おわかりかと思いますが、五所川原市の場合はそのようなわけで、一部の人たちがいうような赤字は

問　赤字の解消について知らせて下さい。

答　市長が発表しているように、敷地の処分、市有財産の処分等で年次計画で健全財政を確立し得る自信があります。

問　合併当時の赤字はどの位あつたのですか。

答　昭和二十九年では三千六百万円あつた。兎に角四年前の五所川原とと現在の五所川原では雲泥の相違があることは何人もわかることだと思う。この現実を見るべきでなかろうか。

問　どこの都市でもこんなに変つているものですか。

答　いやいや、二、三日前に黒石の友人がきて、ビックリしていたそうです。黒石は旧態依然たるのに五所川原は商店街から通信機関から内外共に充実して、くらべ物にならないと言つていました。

問　最近議会が開かれていないようなこともありますが、どうですが。

答　六月から開かれていませんが、そんなに大きな問題がないのです。市長改選の告示直前に議員九名から開会の要求がありましたが、その案件が問題でありまして、これらの議員に提案権のないものを要求しているので、これは採りあげることはありません。勿論自治法にこだわつているわけではありませんが、議会を開く準備はちやんとつけてありますが、告示中は遠慮すべきで、今月中にはやる予定になつています。

問　博覧会のことが、新聞をみると、問題でなくなつたようですが、

答　不起訴になるのが当然だと考えます。博覧会時まで別調査委員会が隅から隅まで調べあげて、はつきりしたのですから、市民の方々も納得がいつたことだと考えています。

問　お忙しい所どうも有難うございました。

答　どう致しまして……。

地力の欠乏が押し寄せる

四年続きの豊作に有頂天になつているのは危険です

農家の方々の考え方が技術万能主義に変つてきたことは、いちばんおそろしいことです。

いまの農家は土地からしぼりとれるだけしぼりとつて残りかすを捨てている。地力の培養を忘れているのではないかと思われる。こんなことは、あたかも断崖の絶壁に一歩一歩突進しているようなもので本当に心しなければならないことであろう。

土地を大切にすること怠つていたり、地力の培養をなんだ目にあいます。

地力の培養について

豊作の連覇に備えて

土壌が瀕死の重傷をおつております

地力さえあれば米は無肥料でもとれるのです。反当り三石とれれば、二石は地力であつてあとの一石は技術と化学肥料の助けということになつております。

この証拠には肥料（化学）を少しでも多く入れると稲は ひつくりかえつて、完全な米はとれなくなります。稲作りというものはちようど『ハレ物』にさわるようなものです。

地力ということは土壌の中にふくまれている腐植の量のことで、腐植は五％から七％まであれば立派な土地だといわれております。腐植はワラの堆肥でスキこんで作るものでなくて（草）むかの堆肥では残らない。しから稲作には反当り二百

簡易保険伸長する

素晴らしい五所川原の成績

五所川原郵便局では例年簡易生命保険ならびに郵便年金の年間目標額を早期に完成しているが、本年も又保険目標額八千壱百六拾万円を七月四日に、郵便局を通じて、毎月全国の加入者かに便年金目標額十八億円、年間額にして約九百五拾億円という大きなものですが、比の大部分のおそれぞれ金は将来保険金を支払う準備金として積立てられます。

このお金のことを積立金といいますが、このお金は一四一％ではなく、地方にどん〜〜、三％還元され皆様方の生活に一番つながりの深い県や市を五百参拾億壱千万五千円河港の修築、上下水道の工事、郵便年事、開墾、農業水利、耕地整理、農作業実の振興、災害復旧等ありとあらゆる範囲にわたる公共の施設に役立つていることは皆様すでにご承知の通りでございます。

このように簡易保険は住みよい町、明るい村の建設に大きな力となつているのであります。

この方法によりまして、この方法は簡易保険は申すまでもなく国民生活の安定とより多く還元される資金も、簡易保険に加入される方々の保険料がきちん、きちんとその月のうちにお払込まれなければなる程又毎月の保険料がきちん、きちんとそのうちにお払込まれなければされる程融資も有利になるのであります。

（四拾壱万七千円）と上昇を示している事は偏に市民皆様方のご支援とご協力の賜であります。

このお金のことを積立金といいますが、このお金は一四一％ではなく、地方にどん〜〜、三％還元され皆様方の生活に一番つながりの深い県や市を五百参拾億壱千万五千円河港の修築、上下水道の工事、郵便年事、開墾、農業水利、耕地整理、農作業実の振興、災害復旧等ありとあらゆる範囲にわたる公共の施設に役立つていることは皆様すでにご承知の通りでございます。

このように簡易保険は住みよい町、明るい村の建設に大きな力となつているのであります。

この方法によりまして、この方法は簡易保険は申すまでもなく国民生活の安定とより多く還元される資金も、簡易保険に加入される方々の保険料がきちん、きちんとそのうちにお払込まれなければなる程又毎月の保険料がきちん、きちんとそのうちにお払込まれなければされる程融資も有利になるのであります。

映写機の貸出

希望者は公民館まで

先般仙台市にあるアメリカ文化センターより五所川原公民館にビクター十六耗映写機八台貸出されました。

この映写機操作技術員の派遣は主催団体と免許証所持者の共同責任とする。

映写機操作技術員の派遣を依頼する場合はその主催者側で負担することが長期貸与になつたのです。

一、貸出する機材はビクター十六耗映写機、USIS フィルム、付属品一式

二、貸出料は無料です。

三、貸出を受けることのできるのは公共団体で団体で団体鑑賞を行う場合を原則とし、個人又は営利目的及び政治活動には使用出来ません。

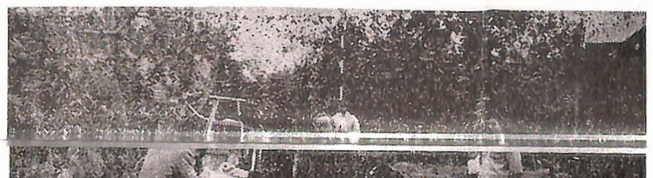
四、機材の操作（映写技師）については仙台アメリカ文化センターが認可した免許証所持者でなければならない。

五、機材の貸出を受けようとする場合は五所川原公民館々長あて上映一週間前に申込先五所川原市布屋町五所川原公民館

梅田公民館

敷地買収きまる

全国の注目を集めて分村合併した梅田地区にはこれまで市民の寄合いの場所がないままに今日に至つているので市役所ではこれが不便を解消するために、この際老朽化した市役所を解体して、支所兼公民館を新建築すべく目下準備中で、梅田部落の中野俊信氏所有のりんご園一平方糸を買収し設計に大童であるので、まあたらしい寄合いの場ができあがるのも遠からずである。



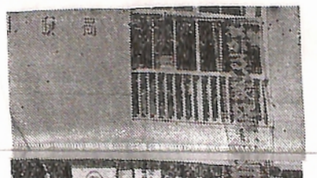
写真買収したりんご園の測量、前田支所長と前田顕三氏

青山課長が一表

県代表

国保の実績に就て

国民健康保険の事業協議会が主催で十月二日浅虫保管



今日なすべきことを明日にのばすな
明日には明日の使命がある
なろうと思うより
なれると思つて精を出せ

五所川原市広報

発行所 青森県五所川原市役所
電話（代）2・111
発行兼編集人 経済民生部市民課
印刷所 陸奥印刷株式会社

市の人口と世帯数9月末現在
（但し外国人を除く）
総人口 49・247 男 24・169
世帯数 8・699 女 25・078

本市のたてよこ

……（近頃の話題を拾つて）……

本市の実情について

五所川原市長 外崎千代吉

広報紙を通じて、市民のみなさまに申し上げます。過去四年間、私は夢中で進んできました。そのため誤解を招いたり、ご不満を与えたりしたようであります。から、この点をハッキリ解明し、あわせて市の実情を報告いたします。

先ず赤字のことです。二十九年の合併当時三千六百万円の繰上充用（赤字）と繰延金五千五百万円からありました。

これをお引受けして、新市の建設に進んだのでありますが、この建設事業が六億四千万円であります。

さて、昭和三十三年度の予算で八千五百万円の繰上充用が計上されました。合併したときからみると、五千万円の増ですが、同時に事業の増は六億四千万円であります。

普通の会社あたりですとウンと黒字がでまして資産内容を誇り得るのでありますが、地方公共団体でありますので現金の支出だけで見られるわけであります。

しかし、六億四千万円の事業をやつても、五千万円の赤字をだしたことは申訳がありません。いま財政担当課に命じてこの解消具体案を作成しております。

平和博敷地の処分、市有財産処分等によりまして責任をもつて、この赤字は解消します。自信があるのです。そのために税金などは上げません。

この赤字がでたのは、やつた工事に不当なことがあつたのではないかという人もあるように聞くが、これは全くもつてウソです。

具体的に申しますと学校の建築でも住宅にしても、工事の坪当り単価は政府から指定されているので、入札が終つた後においても、厳重な査定をうけます。

どの工事におきましても単価は監督官庁から指示をうけ、終つたあとは何回も検査と監査をうけております。

しかし、これは才入でもありませんし、赤字でもありません。

長期債というのは、十五年、二十年の年賦で政府から長期に借入したもので、これは才入として見込まれるものであります。短期債も長期債も借金だから赤字でないかという方もあるかも知れませんが、そんなことは絶対にありません。

最近市政の実態について色々な話が飛んでいるので広報担当者としても、現在の状況について、この際市民のみなさまに正しいことをお知らせする必要があるとかんがえまして、総務部の要路者に伺つてみましたのでその問答集をこゝにお知らせいたします。

問 五所川原市の赤字はどれ位あるのが本当ですか

答 一部の市民の間では三億も四億もあるといわれているようですが。

そんなことはありません。三十三年度当初予算で八千五百万円が出ていますが、あれがほんとうであります。三億とか四億とかいうのは、何を根きょにしているのかわかりませんが、短期債（一時借入金）や長期債なども勘定に入れているのではないでしようか

問 それでは短期債や長期債が赤字ではないという説明をして下さい。

答 短期債というのは予算議会でその限度を議決をうけるわけです。五所川原市の場合は一億五千万円です。勿論年度内に借りたり返したりするわけでありますが、その残高がこれだというのであつて、これは才入でもありませんし、赤字でもありません。

問 赤字の計算はその年度の残の才出から才入を引いて残りがそうなるので、長期債は才入に入つていますし、短期債は入つていないわけで、何れも赤字に加算されることは絶対にないわけであります。これで大体おわかりかと思いますが、五所川原市の場合はそのようなわけで、一部の人たちがいうような二億三億の赤字はあり得ません。

問 財政が半身不髄で、支払いもできなければ、商店で貸す人もないという噂もあるのですが、その点について知らせて下さい。

答 財政は楽ではありません、だから半身不髄だということはないのです。このことは支払が多少のびている所もあるのですが、これは資金操作上の問題で、債権者に支払しないということは絶対にありません。デマがひどいので、一寸のもが一尺にいゝふらしているようですが、政府の補助金のおくれとか、起債等も簡単に決定するわけでありませんので、この点については、外崎市長は死物狂いで頑張つております。どうかご心配なく健全財政の具体案を信用して下さい。

地方公共団体は会社とか銀行或いは組合とは根本的に異なつているので、儲けることは目的でありません。五所川原市民の生活がよくなり、市がどんどん発展してゆけば、それが首長としての政治力があるということであつて、商店が品物を貸さないとか、売つてくれないということはありません。

問 赤字の解消について知らせて下さい。

答 市長が発表しているように、敷地の処分、市有財産の処分等で年次計画で健全財政を確立し得る自信があります。

問 合併当時の赤字はどの位あつたのですか。

答 昭和二十九年では三千六百万円あつた。兎に角四年前の五所川原と現在の五所川原では雲泥の相違があることは何人もわかることだと思う。この現実を見るべきでなかろうか。

問 どこの都市でもこんなに変つているものですか。

答 いやいや、二、三日前に黒石の友人がきて、ビックリしていたそうです。黒石は旧態依然たるのに五所川原は商店街から通信機関から内外共に充実して、くらべ物にならないと言つていました。

問 最近議会が開かれていないということもありますが、どうですか。

答 六月から開かれていませんが、そんなに大きな問題がないのです。市長改選の告示直前に議員九名から開会の要求がありましたが、その案件が問題でありまして、これらの議員に提案権のないものを要求しているので、これは採りあげることはありません。勿論自治法にこだわつているわけではありませんが、議会を開く準備はちやんとつけてありますが、告示中は遠慮すべきで、今月中にはやる予定になつています。

問 博覧会のことが、新聞をみると、問題でなくなつたようですが、

答 不起訴になるのが当然だと考えます。博覧会特別調査委員会が隅から隅まで調べあげて、はつきりしたのですから、市民の方々も納得がいつたことだと考えています。

問 お忙しい所どうも有難うございました。

答 どう致しまして……。

簡易保険伸長する

素晴らしい五所川原の成績

五所川原郵便局では例年簡易生命保険ならびに郵便年金の年間目標額を早期に完成しているが、本年も又保険目標額八千壱百六拾万円を七月四日に、郵便年金目標額十八万円を五月十日にそれぞれ完成し、現在（十月二十七日）保険は一四一、三%（四拾壱万七千円）と上昇を示している事は偏に市民皆様方のご支援とご協力の賜とこの機会をお借りしまして深く深く感謝申し上げるであります。

保険は申すまく国民生活の安定と幸福をもたらす国で始めた事業で、毎月全国の加入者より郵便局を通じて、郵便為替貯金の掛金百五拾億円という大部のですが、比の大部金は将来保険金を支備金として積立てられる簡易保険の掛金十億円、年間額にし

このお金のことをみなさんがご存知の通りです。

このように簡易保険はただ漠然と積立てではなく、地方に根ざしたどこの町、明るい村、

映写機の貸出

希望者は公民館まで

先般仙台アメリカ文化センターより五所川原公民館にビクター十六耗映写機及びUSIS

前に貸出申込書を承認を得るもの

六、機材の保管、輸所持者の共同責任

七、映写機操作技術遺催者側で負担

八、その他映写機ルム貸出に

原点があり公民館

ようお願いします。

九、申込先 五所川屋町五所川原公

写真撮影、前田支前田顕三氏

梅田公民

敷地買収き

全国の注目を集め併した梅田地区に

で市民の寄合いの

いままに今日に至

ので市役所ではこ

を解消するために

老朽化した市役所

体して、支所兼公

建築すべく目下準

梅田部落の中野後

のりんご園一平方

し設計に大童であ

ビクター十六耗映写機操作免許証所持者でなければならない。

四、機材の操作（映写技師）については仙台アメリカ文化センターが認可したもの。

五、機材の貸出を受けようとする場合は五所川原公民館々長あて上映一週間前に申込書を提出し

ておりますので左記の通り貸出いたしますから希望団体は公民館まで申込み下さ

記

一、貸出する機材はビクター十六耗映写機、USIS フィルム、付属品一式

二、貸出料は無料です。

三、貸出を受けることのできる団体は公共団体民間の団体に限る場合を原則とし、個人又は営利上の目的及び政治活動には使用出来ません。

地力の

土壌が瀕死の

をおつておい

地力さえあれば米でもとれるのです三石とれば、二石あつてあとの一石化学肥料の助けと

なつております

この証拠には肥を少しでも多くスなくなはひつくりかえつ

稲作りというもの

ど『ハレ物』にさなものです。

地力ということ

四年続きの豊作に有頂天になつているのは危険です

農家の方々の考え方が技術万能主義に変つてきたことは、いちばんおそろしいことです。

いまの農家は土地からしぼりとれるだけしぼりとつて地力の培養を忘れているのではないかと思われる。

こんなことは、あたかも断崖の絶壁に一歩一歩突進しているようなもので本当に心しなければならないことであろう。

土地を大切にすること怠つていたり、地力の培養を忘れていると、いつかはとんだ目にあいます。

地力の欠乏が押しよせてきている